



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1388 2024年1月29日

ARIBの動き

2023年度 Mobility & Safety Communications セミナーを開催

ARIBが事務局を務めるITS情報通信システム推進会議（以下ITSF）は、2024年1月22日に国際対応専門委員会主催による「2023年度モビリティと通信に関する国際動向と推進会議活動報告会 - Mobility & Safety Communications セミナー -」を明治記念館で開催しました。

1. セミナー名称：
「2023年度モビリティと通信に関する国際動向と推進会議活動報告会 - Mobility & Safety Communications セミナー -」
2. 日時：2024年1月22日（月）14時～17時5分
3. 場所：明治記念館
4. 主催：ITS情報通信システム推進会議、国際対応専門委員会
5. 参加者数：約80名



会場の様子

開催にあたり、総務省総合通信基盤局電波部移動通信課長の小川裕之氏のご挨拶を総務省移動通信課新世代移動通信システム推進室課長補佐の高橋信一郎氏が代読され、能登地方の震災へのお見舞いと復旧の祈念、ITS 推進への尽力に対する感謝、ITS が道路交通社会を支える基盤として深く浸透している状況、政府全体での自動運転の社会実装に関する戦略的な取り組み、総務省で実施している ITS 関係の取り組み(5.9GHz 帯 V2X 通信導入に向けた検討、国際標準化活動への対応、ITS 無線システムの海外展開の推進)及び自動運転の社会実装に向け引き続きの尽力・協力をお願いしたい、とのお言葉をいただきました。



総務省 高橋氏

セミナーは ITSF 国際対応専門委員会専門委員長の山本武志氏の司会進行のもと、三種類の報告から構成され、報告 1 として、自動運転・安全運転支援向け通信に関する関連省庁の取り組み状況について 3 件の発表がありました。

- (1) “ITS 世界会議 2023 蘇州 報告”と題して、総務省新世代移動通信システム推進室の懸川寛史氏より ITS 世界会議の概要と日本からの参加状況、総務省電波部長の荻原直彦氏の現地での講演内容をご紹介いただいた後、懸川氏が講演された総務省主催セッション SIS14 での世界各地での ITS/自動運转向け通信に関する議論について、ご報告いただきました。
- (2) “レベル 4 自動運転の実現に向けたインフラ支援と次世代 ITS”と題して、国土交通省道路局道路交通管理課高度道路交通システム(ITS)推進室自動走行システム係長の三宅雅矩氏より、レベル 4 自動運転に向けたインフラ支援に係る政府目標・戦略や取り組み方針案、自動運転専用レーンに求められる機能や展開に向けた実証実験、次世代 ITS に係る論点や実現を目指すサービス案などについてご紹介いただきました。
- (3) 高橋課長補佐より、“自動運転の実現に向けた情報通信の動向と総務省の取組”と題して、ITS・自動運転に関する政府目標や 5.9GHz 帯 V2X に関する「自動運転時代の“次世代の ITS 通信”研究会」での検討状況、自動運転・ドローンの社会実装に向けたデジタル基盤整備の推進などをご紹介いただきました。

報告 2 では、自動運転や ITS 無線システムを取り巻く国際動向について 2 件の発表がありました。

- (1) “Level 4 Mobility Service の実用化に向けた国際動向”、と題して ITS Japan 常務理事の白土良太氏より、欧州 SHOW プロジェクトでの実証テスト(フランクフルト、リンシェーピング)や SHOW プロジェクトにおける実証実験の特徴、米国で開催された国際シンポジウム ARTS2023 での講演概要や Waymo 社実証テスト概要、中国各地での自動運転実証テストなどについて多くの試乗動画を交えてご報告いただきました。
- (2) “ITU-R における ITS/自動運転関連の国際標準化動向”、と題して ITSF 国際対応専門委員会国際標準化推進 TG 主査の横山隆裕氏から、国際標準化の場や意義、ITU-R で 2023 年 9 月に完成した CAV に関する報告書を始めとする ITU-R やアジア・太平洋電気通信共同体 (APT) 無線グループ (AWG) における ITS 関連の勧告・報告や新作業項目、世界無線通信会議 (WRC) での取り組みなどが報告されました。

報告3ではITSFの活動報告として1件報告がありました。

- (1) ITSF 企画部会長の小花貞夫氏より、“ビジョン・アクションプラン 2023に基づく新たな活動テーマと活動開始に向けた検討状況”と題して、新たな取組の検討経緯や必要性、モビリティや社会課題の変化に対する「今後のビジョンとアクションプラン」の策定、それらに基づく新たな活動テーマの内容と検討体制、検討状況をご紹介します。

閉会挨拶では、小花部会長から、セミナー参加とITSFの活動に対する理解や支援・協力への御礼、能登地方の震災に対するお見舞い、先行する海外の自動運転サービス実装に追いつく手がかりとしての5.9GHz帯V2X移行に向けた総務省での予算措置などとともにしっかりとした議論や活動に向けて、会員の今まで以上のご協力を頂きたいとのご挨拶をいただきました。

当日はITS関連省庁・団体、会員企業から約80名にご参加いただき盛況のうちに終了しました。なお、講演予稿集は、ITSFのホームページで公開しています（会員限定）。



ITSF 小花氏

第326回技術委員会（放送分野）を開催

第326回業務委員会を開催しました。

- 1 日 時： 2024年1月24日（水）15時30分～16時25分
- 2 場所・形態： 当会第3会議室（Web会議併用）
- 3 議 題：
 - (1) 素材伝送開発部会の活動報告について
 - (2) ブラジル次世代地上放送TV3.0への活動状況について
 - (3) 世界無線通信会議2023(WRC-23)の概要について
 - (4) 2023年ARIB電波利用セミナーの開催状況について
 - (5) 各社からのトピックス
 - (6) その他

ARIB 内会合（1月29日～2月2日）予定

- 1月30日（火）： デジタル放送システム開発部会 多重化作業班 Web 会議併用
1月30日（火）： 第201回 ARIB 電波利用セミナー オンラインセミナー
「2023年世界無線通信会議（WRC-23）の結果について」
2月1日（木）： スタジオ設備開発部会 Web 会議併用

国際会合（1月29日～2月2日）予定

- 1月31日（水）～2月7日（水）： ITU-R WP5D 第45回会合（ジュネーブ） Web 会議併用

総務省などからのお知らせ

**無線設備規則及び標準テレビジョン放送等のうちデジタル放送に関する
送信の標準方式の一部を改正する省令案等の制定・改正案に係る意見募集**
【令和6年1月24日発表】

総務省では、放送システムに関する技術的条件について令和5年7月18日（火）に情報通信審議会から答申を受けたことを踏まえ、技術基準を定める省令案等を作成しました。当該省令案等に対し、令和6年1月25日（木）から令和6年2月28日（水）までの間、意見募集を行っています。

詳細については [【令和6年1月24日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp